

# 令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（後期） 講義概要

## 【文化文学コース】

ねらい: 様々な文化や文学について理解を深め、自己の教養向上をめざす。

令和5年度後期は、「世界近代の文化文学」をテーマとし、前期で学んだ日本近代の文化文学と同時期の世界について学ぶことで、当時の歴史的背景や文化についてより効果的に理解を深める。

日程: 原則として、各回月曜日 14:30 から 16:00 まで (第16回～18回のみ 10:00 から 11:30 まで)

会場: グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第9～10回) <b>9月4日</b> <b>9月11日</b></p> <p>青山学院大学 文学部フランス文学科 准教授</p> <p>ふくだ みゆき 福田 美雪</p>	<p><b>すべてをありのままに描く フランスのリアリズム、自然主義の挑戦</b></p> <p>19世紀に発明された写真術は、伝統的な芸術のあり方を根本的に変えました。激動する社会の現実、大都会パリの光と影を、批判を恐れず「ありのままに」描いた芸術家たちの挑戦をご紹介します。とくに日本の近代美学にも影響を与えた画家マネや作家ゾラに焦点を当て、現代まで続くリアリズムの影響を学ぶことをめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●9月4日: 写真術の発明からリアリズム芸術へ</li><li>●9月11日: 自然主義文学が開いた新たな地平</li></ul>	<p>写真術の発明を出発点に、社会の諸相をありのまま描く芸術家たちの試みを学び、近現代の芸術潮流をひと続きのものとして理解できます</p>
<p>(第11～13回) <b>11月13日</b> <b>11月20日</b> <b>11月27日</b></p> <p>学習院大学 名誉教授</p> <p>ありかわ はるお 有川 治男</p>	<p><b>印象派とパリの近代生活</b></p> <p>印象派の画家たちが活躍した19世紀半ばから20世紀初頭にかけては、パリが最先端の近代都市として大きな発展をとげた時代です。この講義では、印象派の画家たちの絵画や同時代の版画・写真などを通して、近代都市パリの形成と、そこで繰り広げられる市民たちの「近代生活」の様相を眺めます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●11月13日: パリの都市計画——道路、広場、交通</li><li>●11月20日: パリの文化生活——教育、芸術、娯楽</li><li>●11月27日: パリとその外縁——産業、鉄道、レジャー</li></ul>	<p>近代都市パリの形成の様子を視覚的に把握するとともに、印象派の絵画の芸術的特質をも理解することが出来ます。</p>

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第14～15回) <b>12月4日</b> <b>12月11日</b></p> <p>武蔵野大学 名誉教授</p> <p>ひさとみ けん 久富 健</p>	<p><b>「生きること」は「哲学すること」—哲学入門講義・生と死と愛と—</b></p> <p>“哲学”は、堅苦しく難しいイメージがあります。「いったい哲学とは何だろう」という素朴な疑問から、分かりやすく多角的に問いかけつつ、哲学の奥深い世界へと立ち向かっていきます。その語源となったギリシャ語の“フィロソフィア”は、知(ソフィア)を愛する(フィレイン)ことを意味しています。では、哲学の知の旅へ！</p> <p>●12月4日:この困難な時代にこそ、「哲学」を!!「哲学する」とは何か？</p> <p>●12月11日:哲学の森で、「生」と「死」への思索を探る。さらに「愛」へ向かって！</p>	<p>この激動の時代の中で、「哲学すること」の意味が問われています。哲学の世界にじっくりとふれて、「今を生きていること」への想いに心を開いていきましょう。</p>
<p>(第16～18回) <b>1月15日</b> <b>1月22日</b> <b>1月29日</b></p> <p>立教大学 観光学部観光学科 教授</p> <p>はにゅう ふゆか 羽生 冬佳</p>	<p><b>世界遺産を探る</b></p> <p>「世界遺産」という言葉から何を連想しますか。テレビなどでは「訪れるべき」と紹介されることも多いですが、そもそも観光の対象となるものなのでしょうか。</p> <p>本講義では世界遺産の制度、さらには日本の世界遺産の紹介を通じて、世界遺産という制度が持つ意義と課題、そして遺産そのものに対する理解を深めていきます。</p> <p>●1月15日:世界遺産の歴史と制度、日本の世界遺産の概要 ●1月22日:日本の文化遺産～その保護と活用 ●1月29日:日本の自然遺産、世界遺産の今後の課題</p> <p><b>★本講義のみ、10時～11時30分での実施となります。</b></p>	<p>「人類全体のための世界の遺産」の価値を読み解く力を身につけるとともに、その他の文化や自然への接し方を学びます。</p>

#### 【注意事項】

- 1 入学2年目の方は、講座の受講のほか、卒業レポートを提出していただく必要があります。卒業レポートの提出期間は、11月1日(水)～12月4日(月)です。詳細は、「卒業レポート」提出のお願いをご覧ください。
- 2 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 3 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。  
(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)